

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
【発行日】平成 16 年 11 月 18 日 (2004.11.18)

【公開番号】特開 2002-123483 (P2002-123483A)  
【公開日】平成 14 年 4 月 26 日 (2002.4.26)  
【出願番号】特願 2001-259323 (P2001-259323)  
【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 13/362

G 0 6 F 13/36

【F I】

G 0 6 F 13/362 5 1 0 B

G 0 6 F 13/36 5 1 0

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 11 月 26 日 (2003.11.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

データベースへのアクセスを調停する装置であって、  
データベースの第 1 の部分と関連するプライオリティ - ベースのアービタと、  
該データベースの第 2 の部分と関連するタイムスロットアービタと、  
該データベースの該第 2 の部分から該データベースの該第 1 の部分をアイソレートすることが  
できるアイソレーションデバイスとを含み、アイソレートされた場合に、該プライオリテ  
ィ - ベースのアービタが、該データベースの該第 1 の部分へのアクセスを制御することを可  
能とすると共に、該タイムスロットアービタが、該データベースの該第 2 の部分へのアクセ  
スを制御することを可能とすることを特徴とする装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 8】

複数のバスマスターからの共通のデータベースへのアクセスを調停する方法であって、  
該共通のデータベースを 2 つのアイソレートされた部分に分離するステップと、  
該共通のデータベースの第 1 のアイソレートされた部分上で各々要求するバスマスターのプ  
ライオリティに基づいて、該共通のデータベースの該第 1 のアイソレートされた部分を調停  
するステップと、  
該共通のデータベースの第 2 のアイソレートされた部分上で各々要求するバスマスターのプ  
ライオリティに基づいて、該共通のデータベースの該第 2 のアイソレートされた部分を調停  
するステップ、を含むことを特徴とする方法。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 13

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 13】

複数のバスマスターからの共通のデータベースへのアクセスを調停する装置であって、  
該共通のデータベースを２つのアイソレートされた部分に分離する手段と、  
該共通のデータベースの第１のアイソレートされた部分上で各々要求するバスマスターのプライオリティに基づいて、該共通のデータベースの該第１のアイソレートされた部分を調停する手段と、  
該共通のデータベースの第２のアイソレートされた部分上で各々要求するバスマスターのプライオリティに基づいて、該共通のデータベースの該第２のアイソレートされた部分を調停する手段と、を含むことを特徴とする装置。